

# 株式会社OSAKA DAIRY FARMさま

## サステナビリティ経営への取組み



北洋銀行 ソリューション部

北海道共創パートナーズ ソーシャルインパクト事業部

OSAKA DAIRY FARM様が設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。  
 設定されている目標については、農場の管理体制の強化により、牛の飼育頭数や1頭あたりの生乳生産量の増加に努めています。また、肥料の使用による環境負荷の低減や、人材育成、働きやすい職場づくりをすすめておられます。これらの取組みにより、今後もさらなるポジティブインパクトの創出が期待されます。

### SDGs達成とインパクトへの取組み

#### 環境：事業活動を通じた環境負荷の低減

- 2024年度は、食品残渣を使用した肥料が高騰した影響を受け、計画比で大幅な減少となりました。
- 一方、適正な肥料の必要量を精査し、化学肥料を抑制したことで、全体の肥料使用量は前年同水準となりました。
- 2025年度についても、肥料における環境負荷の低減を継続してまいります。

#### 【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
生産・使用時にCO2排出量の大きい化学肥料の使用量削減による地球温暖化対策と土壌汚染の抑制	化学肥料の使用量 (2024年9月期実績：60t)	2030年9月期	30%以上削減 (2024年9月期対比)	60t (前期比±0%)
資源の有効活用による廃棄物削減	食品残渣を再利用した飼料の使用量	2030年9月期	700t以上	450t

#### 社会：社員の働きやすい職場づくりによる魅力あふれる牧場づくり

- 2024年度は、外国人実習生の日本語能力向上にむけ、勉強会の実施などの取組みを継続しました。
- また、管理体制をすすめることで、生産性の向上や労働安全につなげ、有給休暇取得や労働災害発生件数については、目標達成となりました。

#### 【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
外国籍従業員の日本語能力向上支援	日本語能力試験N3の取得者	2030年9月期	2名以上	0名
ワーク・ライフ・バランスの推進	有給休暇取得率	毎年	100%	100%
安全な労働環境の整備	労働災害発生件数	毎年	0件	0件

#### 経済：安心・安全な食料の安定供給

- 2024年度は、黒毛和牛の飼育頭数を増加させることで、牧場の飼育頭数を増加させております。
- また、牛の飼育管理体制の強化や従業員の能力向上により、牛の健康状態の細やかな把握が可能となったことで、生乳生産量の増加や死廃率の抑制につながりました。

#### 【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
農場の規模拡大による生乳生産量の増加	牛の飼育頭数	2027年9月期	1,300頭	500頭
農場の管理体制高度化による生乳の安定供給	乳牛1頭あたりの生乳生産量	2027年9月期	13,000kg/頭	12,400kg/頭
	飼育牛の死廃率	毎年	3%以下	3%

